



送迎バスの運休について

この度、当院の諸事情により、令和4年4月6日（水）をもちまして送迎バスの運行は、しばらくの間運休といたします。

これまでのご利用ありがとうございました。

今後の送迎バスの運行については、早期に再開できるよう努めてまいります。

これまで送迎バスをご利用されていた皆様には、大変ご不便をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナワクチン接種のお知らせ

当院では、新型コロナワクチンの3回目接種を実施しています。
接種対象者

下記 1～2 の全てを満たす方に限らせていただきます

1. 新型コロナワクチン3回目の接種券が届いている方
2. 新型コロナワクチン2回目接種後、6カ月以上経過している方

予約受付と接種日程

- ・ 接種の日程毎に予約期間を設けていますので、ご都合に合わせて予約をお取り下さい。
- ・ 接種日は、毎週火曜日、水曜日、木曜日、金曜日（祝日は除く）です。
- ・ 接種時間は、午後1時30分～、午後2時00分～ です。

予約方法

- ・ 予約は、電話もしくは診察後の会計時に行うことができます。
- ・ 予約のためだけに来院されても、予約はお受けできません。
- ・ 電話予約は、月曜日～土曜日の午前9時から午後4時までに 042-341-7111 におかけ下さい。

糖尿病とGLP-1受容体作動薬（トルリシティ皮下注）

病気に関する基礎知識

糖尿病とは、血糖を下げるホルモンであるインスリンの分泌不足や、その効きが悪かったりすることで、血液中を流れるブドウ糖（血糖）が増えてしまっている病気です。

長い間、血糖が高い状態が続くと血管が傷つき、心臓病や脳卒中、足の切断、失明、人工透析、癌や認知症などになりやすくなり、意識障害の原因となる事もあります。こういった糖尿病が原因で起こる病気を防ぐために、良好な血糖コントロールが必要です。

治療に関する薬の解説

GLP-1とは食後の小腸から分泌されるホルモンのひとつで、空腹時には働かず、食後の血糖の高い時にだけ膵臓でインスリンを作らせ血糖を下げます。そのため低血糖は起こしにくくなっています。

デュラグルチド（トルリシティ）はこのGLP-1を薬にしたもので、GLP-1受容体作動薬と呼ばれます。1週間に1回だけお腹に注射して使います。インスリンではありません。

GLP-1は血糖値を下げる以外に消化管の運動抑制や食欲抑制などの効果があり、体重減少が期待できます。又、研究では、心疾患疾患の発症を抑止した結果が出ています。

主な副作用としては、吐き気、下痢、便秘などの胃腸症状が現れる事があります。他の血糖を下げる薬と一緒に用いると低血糖になる可能性もあります。